

さくら通信：桜守ボランティア実践研修会 2回目

向山緑地等都市公園での桜再生を行うボランティア(桜守)を育成する実践研修会で、昨年度の育成講座を修了した皆さんをお迎えして、研修会を行いました。このさくら通信ではその様子をお知らせします。

第2回テーマ「計画的な桜の管理と保全活動の習熟」

日時：11月21日(土) 13:30-16:00

場所：向山校区市民館、向山緑地(桜広場)

講師：松井章泰氏



消毒液、マスク、検温、換気等コロナ対策を行い、研修会を開催しました。

松井さんの講義の後、桜広場へ移動し、3班に分かれ、植栽伐採の決め方ゲームや剪定や施肥の体験を行いました。

こちらではお話の一部をお知らせします。

- 健全な桜を育てるには、10m×10mの四角のなかに2本まで桜の密度を下げる
- 2本に決めるため、伐採する優先度は、桜以外の樹種、不健全な桜、樹勢や樹形が悪い桜、間隔が狭い桜 とする。

植栽伐採の決め方は、各班伐採や残す優先度に悩みながら、残す木(青色テープ)伐採する木(赤色テープ)を巻き、決める難しさを知ることができました。松井さんの指導の下、剪定や施肥を行い、昨年度より慣れ、素早く作業ができました。時間がない中、各班の皆さんのチームワークのよさには脱帽です。桜のヤゴがなくなり、肥料をやることができ、今年のお花見が楽しみです。



3回目は2月20日 桜のつぎ木実習と剪定等の作業を行います。

発行 豊橋市役所 公園緑地課 緑化グループ 電話 0532-51-2654